神奈川県

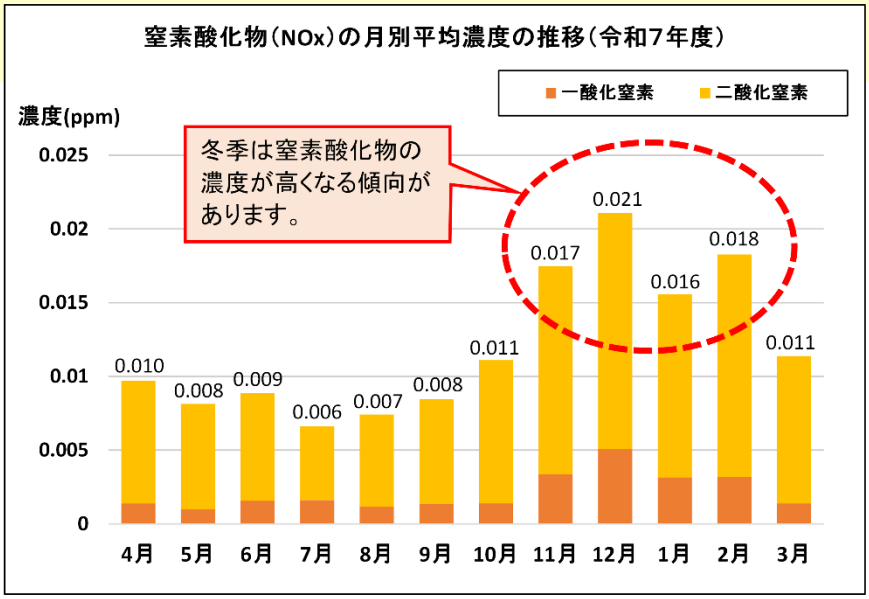
冬季における大気汚染対策

～大気汚染物質削減の取組にご協力お願いします～

冬季は大気がよどみやすく、また、交通量の増加や暖房機器（ボイラー）の使用などにより、ＰＭ2.5（微小粒子状物質）の原因物質である窒素酸化物（NOx）の濃度が高くなる傾向があります。

窒素酸化物（NOx）などの大気汚染物質の削減のため、身近な取組からはじめましょう！





事業者の皆様へ

▶ 環境に配慮した発注、運搬など実践しましょう！

- ☑ 物品配送や廃棄物搬出を依頼する際は、低公害車を導入しているなど環境に配慮している事業者に依頼しましょう。
- ☑ 自ら配送を行う場合も、環境にやさしい運転（エコドライブ）を実践しましょう。

▶ 機械の更新時は環境負荷の少ない機種を選定しましょう！

- ☑ 機器を更新する際は、燃費性能や大気汚染物質の排出量などを確認し、環境負荷の少ない機種を選びましょう。

▶ ボイラーなどの燃焼機器の適正利用を心がけましょう！

- ☑ 機器の点検やこまめな清掃を実施しましょう。
- ☑ 良質な燃料へ転換しましょう。



※事業者の皆様は裏面「県民の皆様へ」の取組もお願いします。

県民の皆様へ

▶ ウォームビズを実践しましょう！



- ☑ 室内の温度は、「２０℃」を心がけましょう。
  使わない部屋の暖房はＯＦＦ！
- ☑ 機能性素材の下着やセーターを選んで体幹をあたためましょう。
  首、手首、足首の「三つの首」をあたためると効果的！
- ☑ 窓やドアから、あたたかい空気が逃げない工夫をしましょう。
  断熱シートや厚手のカーテンを使うなどひと工夫！

▶ 環境にやさしい運転（エコドライブ）を心がけましょう！

- ☑ 自動車を運転する際は、エコドライブを実践しましょう。

エコドライブ１０のすすめ

1：自分の燃費を把握しよう
2：ふんわりアクセル『ｅスタート』
3：車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
4：減速時は早めにアクセルを離そう
5：エアコンの使用は適切に
6：ムダなアイドリングはやめよう
7：渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
8：タイヤの空気圧から始める点検・整備
9：不要な荷物はおろそう
10：走行の妨げとなる駐車はやめよう



エコドライブによって、自動車の運転に起因して排出される大気汚染物質やCO_2が削減され、さらに燃費向上や交通安全にもつながります。

▶ 環境に配慮した移動手段を選択しましょう！



- ☑ 公共交通機関を利用しましょう。
- ☑ 天気のいい日には、自転車利用で健康増進を図りましょう。

屋外における焼却行為について



毎年この時期になると、農作業から出た稲わらなどが屋外で焼却されることがあります。

農林業を営むためにやむを得ないものとして行われる軽微な焼却については、法令の規制対象になっていませんが、近隣トラブルの原因にもなりますので、風向きや時間帯など、周辺の生活環境への配慮をお願いします。

（注）ごみの屋外焼却行為（いわゆる野焼き）は法令により原則禁止されています！

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/noyaki.html

神奈川県
環境課 大気・交通環境グループ　電話(045)210-1111（代表）（内線4111～4113）
ホームページhttps://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/toukitaisaku/index.html

（令和８年11月５日発行）